



校報

水糸者

No. 1242

元年度・第101号

学ぶ楽しさと大切さに気づき、友との絆を深めた

花巻・平泉・仙台への修学旅行



台風19号のために、出発時刻と見学コースの一部変更して実施した仙台方面への修学旅行では、けがや事故なく充実した時間を過ごして来ました。子ども達は、教室での事前学習で学んだ事確かめ、学びを深めようと各自が意欲と目的をしっかりと持ち行動し、たくさんの学びと体験、成長をみやげに帰校しました。

また、昨年度の宿泊体験学習で身につけた絆や集団行動、公共マナーなども活かした学習見学態度には、子ども達をお世話してくれたバスガイドさん含め、見学先の方々全員が褒めてくれました。

今回の修学旅行では、多くの事を見聞や体験し、学びは楽しく大切である事と、友との絆の大切さに改めて気づいた有意義な修学旅行となりました。

〈第1日目…10/13〉



台風の通過と行程先の安全確認を済ませ、予定より6時間遅れで出発となりました。



最初の見学地、花巻市の宮沢賢治記念館では、賢治の世界にふれることができました。



前担任の千葉先生が北上市内の宿に来てくれました。子ども達は久しぶりの再会に大興奮!! ラグビーで日本がスコットランドに勝利したこともあり、この日は興奮が収まらない様子でした。

〈第2日目…10/14〉



中尊寺ではしっかりメモを取りながら奥州藤原氏の栄華と歴史を学んでいました。本堂のお線香をたく香炉の煙を浴びると、体の悪い所がよくなると言います。その話を聞いた子ども達は殺到していました。



トヨタ自動車岩手工場では、工場内に入り実際の組み立ての様子を見学してきました。バスガイドさんが一番感激していました。

仙台市のうみの杜水族館では、圧倒的な迫力と神秘さに、歓声とため息の子ども達でした。



〈第3日目…10/15〉



いよいよ最終日。バイキング朝食で、しっかりと腹ごしらえをしてこれからの学習に備える子ども達。



東北大学大学院の木津先生は「海の流れのしくみ」を、教えてくれました。種小のためにわざわざ作ってくださった資料をいただきました。大学院生の皆さんは海流の実験を見せてくれました。



ベニーランドでハイチーズ。子ども達は、写真よりも、とにかく遊びたいようで、気もそぞろ???



快晴のベニーランドでは、パンフレットを手に持ち、事前調べた遊具をめざし、広い園内を走り回っていました。6年生のはじける笑顔と歓声があちこちで響いていました。

台風のための釜石でのWカップラグビーは中止となりましたが、その分を宮沢賢治記念館（花巻市）の見学に切り替え実施した今年の修学旅行では、教室で学んだ事を実際に見たり聞いたり、触ったりする事で広げ深められた、実に実りの多い修学旅行となりました。東北大学で講義体験をした6年生は「この大学に入りたい。学校に戻ったら猛勉強する。」など、目を輝かせていました。昨年度の集団宿泊体験で学んだ「本当の楽しさ」は、6年生31人の心が1つになって初めて味わえる事や、個々がルールをしっかりと守る事で味わえる事、事前学習をきちんとできて味わえる事など、今後の学校生活に大いに役立つ事を改めて実感してきた6年生でした。バスガイドさんとの絶妙なやり取りで大笑いをし続けた楽しいこの3日間は、学ぶ楽しさや学びの大切さと必要性のほかに、お世話いただいた事への感謝の心や友との絆も深まった有意義な時間となりました。昨年度の集団宿泊体験での学びをベースとした、「輪と和、笑」にあふれた3日間の修学旅行で、6年生の子ども達のこれからの学びと生活がますます充実していく事となることでしょう。

なお、釜石のWカップラグビー実行委員会より、6年生が観戦する予定だった試合のチケットが届きましたので記念に6年生に渡しました。



学校に届いたラグビーチケット